

仙台市袋原たんぽぽホームの指定管理者候補者の選定経過及び結果について

仙台市袋原たんぽぽホームについて、次のとおり指定管理者の候補となる団体を選定しましたので、お知らせいたします。

1 施設概要

- (1) 施設名 仙台市袋原たんぽぽホーム
- (2) 所在地 仙台市太白区袋原4丁目32番7号
- (3) 指定予定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

2 選定スケジュール

令和2年8月4日	第1回健康福祉局指定管理者選定委員会の開催 (選定方法, 選定候補団体, 評価方法等について審議)
令和2年10月30日	第2回健康福祉局指定管理者選定委員会の開催 (申請団体の面接審査の実施, 指定管理者候補団体の選定について審議)

3 健康福祉局指定管理者選定委員会の構成

委員数 計6名 (内訳: 民間委員 3名, 市職員委員 3名)

4 指定管理者の候補者

- (1) 団体名 社会福祉法人 仙台はげみの会
- (2) 代表者名 理事長 細井 実
- (3) 所在地 仙台市青葉区立町18番3号

5 選定理由

仙台市袋原たんぽぽホームは、児童発達支援センターとして、就学前の障害児に対し、日常生活における基本的動作の指導、独立生活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練を提供しており、一貫した早期療育と早期支援体制を構築する本市の就学前療育システムの中核を担っています。

施設の運営には、子どもの将来を見据えた的確かつ特殊な療育技術、豊富な知識、経験を持ち合わせ、施設周辺の地域事情に精通していることが求められます。また施設利用者やその家族、地域の子育て支援機関との信頼関係の構築が必要不可欠であり、長期に及ぶ継続性が担保されなければなりません。

社会福祉法人仙台はげみの会は、平成23年12月の当施設の開設以来、指定管理者として、当施設以外の5つの児童発達支援センターの運営経験を活かし、利用者とその保護者に対し専門性の高い療育支援を安定して提供してきました。加えて、地域相談員による地域の子育て機関との連携など、地域支援機能の強化も期待できます。

選定にあたっては、書類及び面接審査を通じ、子どもの理解と自発性を引き出す療育を、利用者の個性を重視しながら丁寧に実施していることや、ペアレントトレーニングを含む保護者勉強会や相談会等のグループワークを実施していること、東四郎丸地区の子育て支援ネットワークとの協働や地域の子育て機関への定期的な訪問が高く評価されました。

以上の点から、当該施設の安定的な管理運営が行われることが期待できるため、社会福祉法人仙台はげみの会を、公募によらずに、指定管理者候補団体として選定しました。

6 その他

指定管理者候補者として選定された団体を指定管理者として指定する議案について、令和3年第1回定例会に提出する予定です。当該議案が議会で可決された場合には、同団体が指定管理者として、本施設の管理運営にあたることとなります。

お問い合わせ先

健康福祉局障害福祉部障害者支援課施設支援係

(電話番号：022-214-8188)